

1st day
5.21 Sat.

第30回記念大会

特別報告

■時間 / 16:30 ~ 17:00

■会場 / 4F 大研修室

テーマ●「30年:741事例の教訓」

三浦清一郎

2nd day
5.22 Sun.

第30回記念大会

特別企画

■時間 / 9:00 ~ 11:30

■会場 / 講堂

インタビュー・ダイアローグ

未来の必要～「学習」から「教育」へ～

この度大会実行委員会では30周年を記念して「未来の必要—生涯教育立国論」（学文社）を出版いたしました。記念誌をつらぬく基本理念は、日本の未来を拓いて行くためには「市民要求」への対応をもつばらとする「生涯学習」だけでは不十分で、「社会の必要」を診断し、プログラム化する「生涯教育」の概念を復活させなければならないということです。特別ゲストに「生涯教育」の看板を掲げ続けた学会の前会長と「社会教育」の旗を降ろさなかった国のセンター長をお招きして未来の教育は何を必要としているのか、優先順位はどこにあるのか、何故そうなのか、多様な視点での御議論をお願いいたしました。

<登壇者プロフィール>

●浅井 経子

（日本生涯教育学会前会長、八洲学園大学教授）

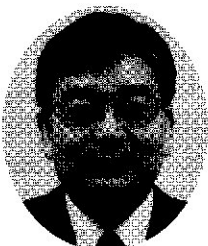


東京都生まれ。筑波大学大学院博士課程教育学研究科単位取得退学。淑徳短期大学教授を経て、2004年4月より八洲学園大学教授就任。専門は、生涯学習学・社会教育学。主な学会活動・社会的活動としては、日本生涯教育学会常任理事、文部科学省中央教育審議会生涯学習分科会臨時委員、文部科学省政策評価に関する有識者会議委員、兵庫県県民生活審議委員等。

主な著書に『生涯学習概論』（編著）、『「総合的な学習の時間」のための学社連携・融合ハンドブック』（共編著）、『改訂 社会教育法解説』（共著）、『学校改善新戦略』（共著）などがある。

●服部 英二

（国立教育政策研究所社会教育実践研究センター長・文部科学省生涯学習政策局社会教育官）



文部省社会教育局青少年課、社会教育課。国立山口徳地・那須甲子少年自然の家事業課長、国立オリンピック記念青少年総合センター業務課長、文部省生涯学習局生涯学習振興課専門員、内閣府青少年企画担当参事官補佐、独立行政法人国立少年の家青年の家本部長、金沢大学大学教育開放センター教授などを歴任、国立沖縄青少年交流の家所長を経て2009年8月より現職。